

11月21日（木）ひろの未来館（参加者5人）

- 通学路の防犯灯設置について  
県立ふたば未来学園中高生の通学路について、防犯灯の設置やLED化により、以前よりは明るくなってきていますが、生徒及び保護者が安心できる通学路になるよう、更なる防犯灯の設置をしてほしい。
- 築地ヶ丘公園の有効活用について  
遊具やスケートボードエリアの設置など、人が集まる公園にしてほしい。
- 東京電力の賠償について  
東京電力の賠償について、避難指示区域と緊急時避難準備区域とで補償額が絶壁になっており、放射線量や距離に応じた段階的な補償額にするよう、緊急時避難準備区域の自治体で東京電力に要望をしてほしい。



築地ヶ丘公園

11月22日（金）下北迫地区集会所（参加者4人）

- 移住定住施策について  
移住定住施策について、移住から定住に至らなかった方の理由を分析して、見直しを行うべき。
- 防災の駅の利活用について  
防災の駅について、防災・再エネ・エコばかりではなく、公園のような、やわらかい、目を引くような利活用を考えても良いと思います。
- 役場職員の来客対応について  
名乗っても名乗り返さないなど対応が悪い職員がおり、もう少し徹底をするべき。



役場窓口

意見報告書の提出

令和7年1月8日（水）、議長から町長へ意見を取りまとめた報告書を提出し、必要な取り扱いを求めました。  
町から回答が届きましたら、議会だより等で報告いたします。



意見の報告書を提出する議長



町民に開かれた議会、町民参加を推進する議会を目指し、11月20日（水）から22日（金）までの3日間、午後6時より、3会場において「町民と議員との意見交換会」を開催しました。  
令和6年第3回定例会で認定した令和5年度決算の審議内容、常任委員会の活動報告のほか、5月に実施した意見交換会で町民の皆様から寄せられたご意見、ご要望に対する町執行部からの回答について報告を行いました。  
議会や町政に対し、様々な意見をいただくことができましたので、主な意見を紹介します。

11月20日（水）折木地区集会所（参加者6人）

- 広野中学校の建て替えについて  
今後想定される広野中学校の建て替えについて、将来の児童・生徒数を見据えて小規模化するなど財政負担を考慮するべき。
- 防災の駅の必要性について  
東日本大震災、能登半島地震など震災に対する防護の部分で、防災の駅の必要性はあり、整備を推進してほしい。  
また、ヘリポートについては安心・安全を考慮して、文教施設や公園付近ではなく、防災の駅に併設してほしい。
- 花壇の管理について  
道路沿いの花壇について、花が最後まで咲くよう、定期的な除草など責任を持って管理を行ってほしい。



折木地区防災エリア整備予定地